

保護者の皆様、いつもお世話になっております。今年もあと来週から今年最後の月、いよいよ師走となります。気持ちよく締めくくられるように過ごしていきたいものです。

今回は「創」という漢字について私が考えたことをご紹介します。

「創」という漢字は、右側に「リ」と左側に「倉」で成り立っています。まず、「リ」という漢字は、武士が腰に差した大小の2本の刀で大きい刀の方が右側の棒、小さい刀脇差しが左側の棒で「刀」を表しています。

左の「倉」は「人」が立つ様子と手に持ったナイフのような形が、「ソウ」という音を表して、「倉」（ソウ）に置き換わりました。元々の「傷」（きず）の意味と、音を組み合わせた形声文字となります。

「刀」を意味する「リ」と「倉」が組み合わさって、「創」の形になります。この成り立ちから「創」は2つの意味をもち、「創造」、「創立」、「創業」。もう一つは「創傷」、「創痍」。絆創膏の「創」は（きず）という意味が残っているとされています。「刀で切り開く」という意味から、「新しく物事を切り拓く」、「つくる」、「はじめる」という意味をもつようになりました。

校訓について、私が考えたことは次のとおりです。

「正」とは、一度立ち止まって自分の正しさを考えてみる。

「忍」とは、人に刃を向けず心に秘め、辛いことや困難に直面しても努力を続ける。

「創」とは、新しくものを作り出す、物事を切り拓く。

校訓は、見る側が自分なりに感じて思うことでもいいのではと思います。

写真は今朝の
柏の様子です



県南新人バドミントンで、団体優勝し、ダブルスでは1位（1EA黒川くん、1M太田くん）2位（1EB嘉藤くん、1CA加藤くん）3位（2M佐藤くん、2CA高橋くん）、シングルスでは1位（黒川くん）2位（太田くん）となりました。

マイコンカーラリー北東北大会で、優勝（3M熊谷くん）、準優勝（3M井上くん）し、全国大会出場となりました。

さんフェア福島大会のロボット全国大会に出場したものづくり同好会は、全国72チームが参加した中、予選を11位で通過し、準々決勝で惜しくも13位となり準決勝に進めませんでした。大会前日の公式練習では5位でした。